

公益社団法人こども環境学会

# 新型コロナウイルス感染症流行の中で 子どもが生き活きと生きる環境を作るために

新型コロナウイルス感染防止策の一環として外出自粛の日々が今後も続くことが懸念されます。

このような状況の中で、子ども達がのびのびと暮らせない状態にあることは、とても深刻な問題です。ウイルス感染の不安と外に出られないストレスの板挟みとなっている方も多いと思います。

こども環境学会は、様々な専門領域の研究者と実践者がともに参加する学際的研究・実践組織であり、「子どもたちが生き活きと生きられる環境を創る」ことを目指して活動しています。これまでも、災害時に被災した子どもたちの成育環境の改善や震災復興に取り組んできました。

子ども時代の「遊び」は、子どもの成長に欠かせないものです。しかしながら、外出自粛要請が続き学校や子育て支援拠点の多くが閉鎖しています。親子が長期にわたって密閉空間で過ごさねばならなくなっている今、「遊び」の大切さを共有し、子どもの心身を健やかに保つための「遊び」の情報を提供いたします。

公益社団法人こども環境学会HP

<http://www.children-env.org/>



## <概要>

### 新型コロナウイルス感染拡大防止と 子どもの心身の健康のバランス

その1：感染から守りたい。お家で、どう過ごす？ 子どもの心や体のためにできること

その2：緊急事態宣言のなかでの子育て ～ママ・パパ・保護者へのメッセージ～

その3：子どもの心と身体の健康のためにじょうずに日光・外気とつきあいましょう

その4：おうちで手軽にできる遊びのレシピ

その5：緊急事態宣言のなかでの子育て ～親子あそび～

刻々と変わる状況に応じて、内容は更新する必要があると考えています。多くの保護者や専門家の知恵と体験を活かし、より適切な情報発信となるよう更新していく予定です。

2020年5月1日

公益社団法人こども環境学会

代表理事 仙田 満

会長 五十嵐 隆

連絡先：[genkiasobi@children-env.org](mailto:genkiasobi@children-env.org)

専用フォーム <http://www.children-env.org/contact/yobikake/>